



Follow Me!



@YAMAGUCHISS_1998

YSS主催 少年サッカー2026プレシーズンマッチ イン 山口 第28回山口少年サッカー交歓大会 2026年1/31(土)・2/1(日)



優秀選手賞
5年 中村 太星選手



山口SS(4,5年生チーム)



優秀選手賞
3年 丸山 禮輝選手



山口SSF(3年生チーム)

一月三十一日(土)・二月一日(日)の二日間、山口きらら博記念公園 スポーツ広場 サッカー・ラグビー場で、第二十八回目となる山口少年サッカー交歓大会を開催しました。来年度に向けて夢を膨らませているこの時期のU11年代の選手たちが、もっとうまくなりたい、強くなりたいたいという願いをもち、ひたむきにプレーする姿は、夢をもち、その夢の実現に立ち向かい実現させようとする過程から大切な何かを体得してほしい」と願っている指導者、保護者、地域サポーターの想いとも重なったものとなっております。まさに、みんなが創る夢あふれる大会になりました。

我が山口SS 29期は今回山口SSと山口SSF(フューチャーズ)の2チームが出場しました。

この大会で、できたことの達成感や失敗から学んだもの、勝ち負けに関わらずめざす道を突き進む勇気など多くの財産を得ることができました。

ここに集った選手のみなさんが、将来、あのときこうだったねと思いを語り合えるような友情を育み、この大会を通して、一回り大きな自分を創り出し、さらに将来にわたって自分を向上させていく自分へと成長してくれることを願っています。

本大会を開催するにあたりご後援・ご協賛頂きました関係機関・企業の方々、ご協力頂きました関係者の皆様、審判部や各チーム帯同審判の皆様、さらさら博記念公園の皆様、出店各店の皆様、ご参加頂きました各チームの先生方をはじめとする関係各位に、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。



MATCHDAY LIVE

↑ 試合結果の詳細はこちらからご覧いただけます

決勝トーナメント
優勝: BUDDY FC
準優勝: レノファ山口FC U12
第3位: ラソス香月SSC
第4位: 小倉南フットボールクラブ ジュニア

チャレンジトーナメント
第1位: 舞の里フットボールクラブ
第2位: BUDDY Jr
第3位: Futuro FC
第4位: K&K サッカークラブ



U12 祝優勝(2年ぶり4回目) 第42回平川招待少年サッカー大会 2/1

この大会は、平川サッカースポーツ少年団が主催し、今年で42回を迎える伝統ある大会です。今回28期は昨年の準優勝の悔しさを晴らすべく優勝をめざして戦い、見事優勝。2年ぶり4度目の栄冠に輝きました。



予選リーグ
O8-1 vs大内
O7-0 vs厚南
O6-0 vs湯上
Dブロック1位
CDブロックの部決勝
O2-1 vs華浦



優秀選手賞 6年 松浦 宗佑選手

U11 ベスト8 第19回クラブジュニアYamaguchiカップ 2/7. 8

この大会は、2007年度YSS11期生が5年生の時に、クラブジュニアYamaguchiカップ実行委員会(加藤会長)が立ち上がり、競技と協議を通して少年サッカー育成環境の改善、レベルの向上をめざすという趣旨に賛同する県内クラブチームの協力により始まった大会です。

今回29期は、5年生から3年生までの総力を挙げ、27期28期と2年連続の準優勝に続く上位進出をめざして全力で挑みました。

一昨年、昨年の準優勝までは手が届きませんでした。2日間で13試合を経験。参加選手全員がテーマを共有してレベルアップが図れ意義の大きな大会となり、参加選手全員ができたことと課題となる部分をつかむことができました。



U10 4位リーグ優勝
第10回アリアーレウインターカップ 2/14, 15



この大会は、大分県日田市内及び近県において、技術・精神両面に優秀なチームを招き、より良い環境での経験によりサッカーの楽しさ、サッカーができる喜びと感謝をもたせ心身共に健全な少年・少女の育成をはかることを目的に開催され、今年で10回の節目を迎える大会です。

わが山口SSは、山口県から唯一の参加チームとして招待を受け、昨年度から参加させていただいています。今回30期は、4年生と3年生16名参加させていただき、2日間で6試合、素晴らしい環境の中で、学びの多い非常に有意義なゲームをさせていただきました。

- 【2/14 予選リーグ】**
- 9-0 vs 下毛
 - 0-10 vs プレイズ熊本
- グループCファート2位決定**
→ **グループC3位決定戦**
- 4-4 (pk1-3) vs FC Border
- グループC4位決定**
- 【2/15 4位リーグ】**
- 2-0 vs 中津豊南
 - 12-0 vs 明治
- 4位リーグ決勝**
- 5-0 vs レガッテ

U9 祝優勝 / U8 5位
2026年依山サッカー大会(6人制) 2/11

U9はジュニアの3年生17人、U8はアカデミーの1.2年生が参加させていただきました。人数が多い分、交流戦をたくさん組んでいただき、参加選手のみならずそれぞれに活躍するシーンが多く見られ楽しく充実した1日になりました。



- 【U9の部】予選リーグ**
- 2-0 vs レストライザック
 - 3-0 vs LIG
- Bグループ1位→1位リーグ進出**
- 2-1 vs 麻里布(Aグループ1位)
 - 4-0 vs 太陽(Cグループ1位)
- 【U8の部】予選リーグ**
- 0-1 vs YOUR
 - 0-4 vs 西岐波A
- Bグループ2位→5位決定戦**
- 3-1 vs 西岐波B

準優勝 U12クラス
山口県フットサル選手権大会2026 2/15

2月15日(日)、(一社)山口県サッカー協会の主催で実施されるフットサルの県選手権の決勝大会が萩市民体育館で開催され、今回、28期は昨年の優勝に続き今年度最後の公式戦を連覇で終えることを目標に全力で挑みました。

決勝大会では、1試合目リベルダーデとの打ち合いを引き分けて終え、最終戦強敵のバンブーとの試合に臨みました。勝てば優勝ですが、敗れた場合3点差をとられると3位、2点差以内なら準優勝が決まる一戦となりました。

試合が始まると、6年生13名と鏝銭司スポ少から加入の5年生末廣くんがチーム一丸SS魂を見せ、最後まで集中して全力を尽くしました。結果、5失点したものの3得点を挙げ、ぎりぎり2点差以内に持ち込み、全員で準優勝をつかみ取ることができました。

この結果は、YSSFをご理解いただき、甚大なご協力をいただいた保護者の皆様、各選手の所属団体の皆様のおかげと深く感謝いたします。



準決勝
△ 4-4 vs リベルダーデ
決勝 ● 5-3 vs バンブーFC

U12 第2回白銀杯U-12 2/23



優秀選手賞6年
三好 漢大選手

2月23日(月祝)、今年2回目となるU12のレノファ主催大会に参加させていただきました。中学に向けて個人として新たなテーマをもつ6年生と、今からトップチームを担う意欲に満ちた5年生とが融合し、新たなチャレンジの場となりました。おかげさまで、県内外の有カチームと対戦させていただき、多くのことを学ぶことができました。参加賞でいただいた高級かまぼこもお家への貴重なお土産になりました。

ジュニアサッカーフェスティバルin山口 FINTA CUP
U12-U10-U9

【U9の部】ジュニア3年生AB2チーム参加



- ★山口SSAチーム**
ゴールドトーナメント優勝
- 15-0 vs 華城FC
 - 5-0 vs 岩国
- GROUP C 1位**
→ **ゴールドトーナメント準決勝**
- 12-0 vs レノファ山口FC
 - 4-2 vs 牟礼FC
- ★山口SSBチーム**
シルバートーナメント優勝
- 2-4 vs 牟礼
 - 4-0 vs 上宇部
- GROUP A 2位**
→ **シルバートーナメント準決勝**
- 12-0 vs K&K
 - 10-0 vs 岩国



優秀選手賞
3年 金山斗真選手
木村 仁選手



優秀選手賞
4年 村岡 凌音選手

【U10の部】ブロンズトーナメント3位



- 0-8 vs 浅江島田
 - 0-8 vs OWN
 - 0-8 vs 上宇部
- GROUP A 4位**
→ **ブロンズトーナメント準決勝**
- 0-9 vs 広島高陽
 - 9-0 vs 小郡

【U12の部】ゴールドトーナメント4位



- 4-0 vs 常盤
 - 1-2 vs 秋月
 - 2-0 vs 美祿
- GROUP A 2位**
→ **ゴールドトーナメント準決勝**
- 0-7 vs レノファ山口FC
 - 1-2 vs 秋月



優秀選手賞
6年 浅井 結太選手

第11回 リフティングウィザードチャレンジ

2月22日(日)、第11回目のリフティングウィザードが開催されました。
YSSでは、サッカーへの取組の一つとして、リフティングのウィザード(魔術師)をめざす楽しさにも触れてもらいたいと、年に4回ペースで開催され、毎回熱心に日ごろの練習の成果を披露し合っています。
YSSの選手は伝統的にリフティングがうまく、陶小学校グラウンドでスクール生に全国大会出場を報告するセレモニーでは、全員がリフティングしながら入場。スクール生からは憧れのまなざしを浴び、そのスクール生からまた優れた選手が輩出されるというよい循環になっています。

おめでとう！今回の受賞者(6名)

銀賞(150m)

※金賞・銅賞・カンテラ賞は今回受賞者なし
◆プリマベール賞(15m)



3年 金山斗真選手



3年 木村優仁選手



5年 中村太星選手



5年 上田佑成選手



3年 廣田 駆選手



3年 内野 龍選手



可能性へのチャレンジ!

リフティング大会では全員がレギュラーです
その日ごとにチャンスは一人2回です
用意されている5つの賞をめざしてみんながチャレンジしました



おかげさまで山口SS 28周年！ 29期もみんなで「可能性へのチャレンジ」を！！

3月1日のYSSの創立記念日を祝し、4日(火)のTR時、選手たちから花束と記念品が贈られました。これを受け、加藤代表からは「28歳を迎えられたのもみなさんのおかげです。29年目も精一杯がんばりましょう。」と感謝が述べられ、次期へのエールが送られました。

